

#### ▲SAMA Security News Letter Vol.40

# あさまセキュリティニュースレタ-



## メールの件名に見覚えのあるパスワードが!?

(2018年9月10日)

From: Date: 2018-07-21 23:11 GMT+09:00 件名 ご自身が利用しているパスワード To:

I am aware 攻撃者が提示するパスワードis your pass. Lets get directly to purpo: Nobody has compensated me to investigate about you. You may not know me and you are most likely thinking why you are getting this email?

actually, I actually installed a malware on the 18+ streaming (porn) web site and there's more, you visited this website to have fun (you know what I mean). When you were viewing video clips, your internet browser started operating as a Remote Desktop with a keylogger which provided me with access to your display screen and web cam. after

Number two choice would be to pay me \$1000. Lets think of it as a donation. In this situation, I most certainly will instantly erase your video footage. You can continue on your life like this never happened and you would never hear back again from me.

You will make the payment by Bitcoin (if you don't know this, search for "how to buy bitcoin" in Google search engine).

[case-sensitive so copy & paste it]

BTC Address:

すでにお客様より同様なメールが 届いたとご連絡頂きました!

メール本文には、どうやってパス ワードを搾取したか、料金を支払 わなければ、パスワード以外に、 搾取した画像や情報を親戚やその 他にメールを送るという内容・・



**2013年9月に**お客様から、**件名**に <mark>ネットバンキング</mark>で使用している<mark>暗証</mark> 番号が記載されたメールが届いたとい うご相談がありました。

そのパスワードを使用している、すべ ての暗証番号を変更するようご案内。 ウイルス対策ソフトは入っていました が、念のため検知率の高いソフトで検 査をかけると**29件ヒット**しました。

自分は大丈夫と思っていても、利用し ているサイトが不正アクセス被害を受 け、情報流出しているケースも。

個人・企業・規模を問わず攻撃が行わ れています。

インターネットには常に脅威が 存在すると意識しましょう!

# 攻撃のパターン

- ▶ ウイルスや大手サービスへの不正アクセス等から搾取したメール、パスワード情報をもと に、件名にパスワードを付与したメールを送信
- ▶ 件名に実際使用しているパスワードを記載することで、メールの内容を確認させる
- **> 搾取した情報を知人やその他多数に送られたくなければ、という内容で仮想通貨で支払う** よう指示

### 被害

費用の支払い

#### 対策

- > 各WEBサービスのログイン履歴の確認、パスワードの変更
- プスワードの複雑化 (大小英字、記号、数字の組み合わせ) 、長いパスワード (12文字以上が推奨) にする
- ▶ 同一のメール・パスワードの組み合わせで、他サイトを使用することは避ける

# 情報源

JPCERT/CC <a href="https://www.jpcert.or.jp/newsflash/2018080201.html">https://www.jpcert.or.jp/newsflash/2018080201.html</a>

情報漏洩の仕組みとSTOP!パスワード使いまわし https://www.jpcert.or.jp/pr/2018/stop-password2018.html